

平成29年度 PTSD対策専門研修 基本コース 募集要項

平成29年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金によるPTSD対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪・児童虐待などのトラウマ的体験をされた方々に対して、基本的な精神保健医療対応（こころのケア）を提供する人材を確保するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、トラウマに対するこころのケアについての必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。トラウマ反応の考え方、診断評価方法、初期対応、治療対応の基本を習得して頂きます。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

1. 目的

災害・事故・犯罪・児童虐待などの心理的トラウマに関する理解を深め、初期対応、PTSD等の治療の知識を得、基本的対応スキルを習得する。

2. 対象者

主に精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。実際にトラウマの現場に関わっている方。

3. 研修日時・場所・講師（AとBの講義の内容は同じです）

【基本コースA】

日時：平成30年1月18日（木）9時30分～17時

場所：フクラシア八重洲（東京）

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-4-1 ユニゾ八重洲ビル（常和八重洲ビル）3F

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

大滝 涼子（国立精神・神経医療研究センター）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

小平かやの（東京都児童相談センター）

【基本コースB】

日時：平成30年2月15日（木）9時30分～17時

場所：フクラシア東京ステーション

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル5F

講師：（講義順、敬称略）

細金 奈奈（総合母子保健センター 愛育クリニック）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

大滝 涼子（国立精神・神経医療研究センター）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

4. 時間割：(別紙参照)

5. 定員 各日程 90 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」(<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「PTSD 対策専門研修 基本コース」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。右の 2 次元バーコードからも、「研修・セミナー一覧」ページへアクセスできます。



申し込み時には、AかBのいずれかをお選びください。ただし定員超過等によりお申し込みの日程で受講できなかった場合にもう片方の日程に申し込まれる方は、申し込み時に所定の欄にその旨をご記入ください。AとBの両方にお申し込みいただく必要はありません。

- ※ 職場の上司による職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(別紙様式)を、研修日の7日前までに必着でご郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 受講申込受付期間

平成 29 年 12 月 1 日 (金) ~平成 29 年 12 月 20 日 (水)

(受講決定通知は12月中を予定しております。応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。)

9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

10. その他

- (1) 後日、受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。
- (2) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (3) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
 - ・研修内容の録画・録音は一切できません。
 - ・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。
- (4) 宿泊施設の紹介はいたしませんので、各自でご準備ください。

(5) 研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当 (後藤・奥村)

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「基本コース問い合わせ」としてください。

平成29年度 「こころの健康づくり対策」事業

PTSD対策専門研修

基本コースA (1月18日)

於：フクラシア八重洲

<時間割>

日付	時間	講師	テーマ
1月18日 (木)	9:30	<開講>	
	1限目(80分) (9:40~11:00)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	トラウマとPTSD、ASD、 診断と評価
	2限目(80分) (11:10~12:30)	金 吉晴、大滝 涼子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSDの持続エクスポージャー 療法、PE
	12:30~13:40	<休憩>	
	3限目(80分) (13:40~15:00)	金 吉晴、大沼 麻実 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時のWHO版PFA(心理的 応処置:サイコロジカルファース トエイド) 概論
	4限目(80分) (15:10~16:30)	小平 かやの (東京都児童相談センター)	子どものトラウマ
	16:30~17:00	<質疑応答、 修了証書の授与>	
	17:00	<閉講>	

平成29年度 「こころの健康づくり対策」事業

PTSD 対策専門研修

基本コースB (2月15日)

於：フクラシア東京ステーション

<時間割>

日付	時間	講師	テーマ
2月15日 (木)	9:30	<開講>	
	1限目(80分) (9:40~11:00)	細金 奈奈 〔総合母子保健センター 愛育クリニック〕	子どものトラウマ
	2限目(80分) (11:10~12:30)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	トラウマとPTSD、ASD、 診断と評価
	12:30~13:40	<休憩>	
	3限目(80分) (13:40~15:00)	金 吉晴、大滝 涼子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSDの持続エクスポージャー 療法、PE
	4限目(80分) (15:10~16:30)	金 吉晴、大沼 麻実 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時のWHO版PFA(心理的 応急処置:サイコロジカルファース トエイド)概論
	16:30~17:00	<質疑応答、 修了証書の授与>	
	17:00	<閉講>	

平成 年 月 日

国立研究開発法人
国立精神・神経医療研究センター 理事長 殿

推 薦 状

【受講者】

職 名 _____

氏 名 _____

上記の者を「平成 29 年度 PTSD 対策専門研修」受講者として推薦いたします。

基本コース A (1 月 18 日)

基本コース B (2 月 15 日)

応用コース A (1 月 23 日～24 日)

応用コース B (2 月 6 日～7 日)

※受講コースに○印

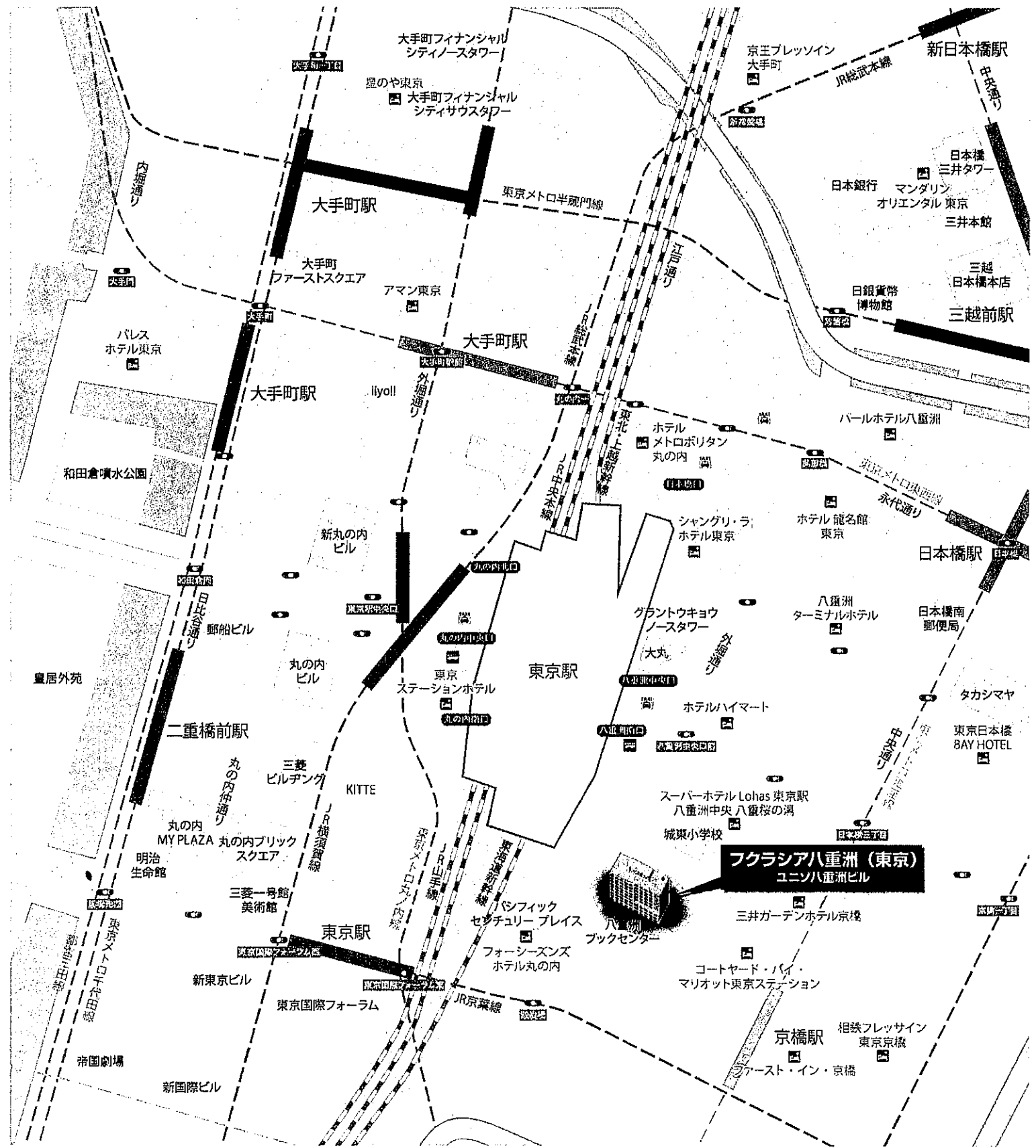
【推薦者】

施設名 _____

職 名 _____

氏 名 _____

印



フクラシア八重洲 (東京)
ユニ八重洲ビル



三井ガーデンホテル京橋
コートヤード・バイ・
マリオット東京ステーション

京橋駅
相鉄プレッサイン
東京京橋
ファースト・イン・京橋

マシフィック
セレクトリー プレイス
フォーシーズンズ
ホテル丸の内

東京駅

東京国際フォーラム

新東京ビル

新国際ビル

丸の内 MY PLAZA
丸の内ブリック
スクエア

三菱一号館
美術館

明治
生命館

丸の内
郵便ビル

二重橋前駅

丸の内ビル

丸の内ビル

新丸の内ビル

大手町駅

大手町
ファーストスクエア

大手町駅

大手町金融シティ
シティノースタワー
のや東京
大手町金融シティ
シティサウスタワー

大手町駅

東京駅

グランドウキョウ
ノースタワー

シャングリ・ラ
ホテル東京

ホテル
メトロポリタン
丸の内

ホテル 龍名館
東京

パールホテル八重洲

日本橋駅

日本橋南
郵便局

タカシマヤ

東京日本橋
BAY HOTEL

日本橋三丁目

京橋駅

相鉄プレッサイン
東京京橋

ファースト・イン・京橋

コートヤード・バイ・
マリオット東京ステーション

三井ガーデンホテル京橋

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

丸の内ビル

